

年間授業計画

高等学校 令和7年度

教科 数学

科目 数学B・C演習

教科： 教科 数学 科 数学B・C演習

単位数： 単位 2

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 8 組

教科担当者： (堀井

使用教科書： (数研出版 高等学校 数学B , 数研出版 高等学校 数学C)

教科 教科 数学 の目標

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けること。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うこと。

【学びに向かう力】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養うこと。

科目 数学B・C演習 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル、数列、複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	大きさや向きをもった量に着目し、演算法則や図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うこと。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養うこと。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>等差数列と等比数列について理解し、それらの一般項や和を求めること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>事象から離散的な変化を見だし、それらの変化の規則性を数学的に表現し考察すること。</p> <p>【学びに向かう力】</p> <p>粘り強く柔軟に考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりすること。</p>	第1節 等差数列と等比数列	<p>【知識・技能】</p> <p>等差数列と等比数列について理解し、それらの一般項や和を求めることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>事象から離散的な変化を見だし、それらの変化の規則性を数学的に表現し考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>粘り強く柔軟に考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。</p>	○	○	○	11
	中間考査			○	○		1
	<p>【知識及び技能】</p> <p>いろいろな数列の一般項や和を求める方法について理解すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>事象の再帰的な関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、数列の考えを問題解決に活用すること。</p> <p>【学びに向かう力】</p> <p>粘り強く柔軟に考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりすること。</p>	第2節 いろいろな数列	<p>【知識・技能】</p> <p>いろいろな数列の一般項や和を求める方法について理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>事象の再帰的な関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、数列の考えを問題解決に活用できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>粘り強く柔軟に考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。</p>	○	○	○	11
期末考査				○	○		1

